生涯発達心理学Ⅱ

科目ナンバリング　DEP-302
選択　　2単位

麻田　　萌

1. 授業の概要（ねらい）
　発達を捉える視点を学び、青年期から老年期に至るまで、人がどのような発達を遂げるのか幅広く知ることを目指す。また、個人だけでなく他者との相互作用でどのように発達していくのか学んでいく。

2. 授業の到達目標
1）授業前半で学んだ知識を自分の日常生活に対応付けて理解する
2）1）を用いて日常生活でどのように活かせるか、各発達段階の諸問題について理解し考える

3. 成績評価の方法および基準
　中間テスト20%、平常点30%、期末テスト50%を総合評価する。

4. 教科書・参考文献
教科書
鈴木忠・飯牟悦子・滝口のぞみ　『生涯発達心理学ー認知・対人関係・自己から読み解くー』　有斐閣

5. 準備学修の内容
　教科書の該当箇所を読んでおくと理解が深まります。

6. その他履修上の注意事項
　特筆事項なし。

7. 授業内容
【第1回】　オリエンテーション『発達心理学』とは何か?
【第2回】　生涯発達の視点とは
【第3回】　自己発達
【第4回】　認知能力の発達①
【第5回】　認知能力の発達②
【第6回】　関係性の発達①
【第7回】　関係性の発達②
【第8回】　関係性の発達③
【第9回】　中間テストとこれまでの振り返り
【第10回】　進路選択の問題を考える
【第11回】　パートナーを選ぶことについて考える
【第12回】　人を育てる、親になることについて考える
【第13回】　成熟と英知①
【第14回】　成熟と英知②
【第15回】　まとめとテスト